

食の深耕と地域の振興シンポジウム

今年生誕50年を迎える『小田原十郎梅』に、このたびプレミアム商品が完成しました。梅干の最秀品とされる『小田原十郎梅』、その価値をさらに高めブランド力を向上させるため、農商工連携による小田原・十郎梅ブランド向上協議会にて推進してきました。『十郎梅』をはじめ、豊かな食の資源を有する小田原で、さらなる食の深耕による地域振興の可能性を高めていくため、本シンポジウムを開催いたします。



● 第1部 基調講演 ● 「梅—その歴史と効用」

講師：東京慈恵会医科大学 大学院教授 医学博士 銭谷幹男氏

銭谷先生は梅のエキスの肝機能障害に対する効果などの臨床試験を行っており、この臨床試験の結果は4月に行われた日本消化器学会でも発表されました。また、NHKの情報番組『あさイチ』のイチおしコーナーでも紹介され、大きな反響がありました。その銭谷先生から、梅と私たちの健康についてご講演いただきます。



● 第2部 パネルディスカッション ● 「食をクローズアップした地域振興の可能性」

パネラー：梅川智也氏(財団法人 日本交通公社 研究調査部長)

柏原幸代氏(食ライフデザイン株式会社 代表取締役)

畠山 康氏(小田原箱根商工会議所 専務理事)

コーディネーター：商い創造研究所 松本大地氏

(中心市街地商業活性化アドバイザー)

全国で食を中心とした農商工連携による地域ブランド化が進められています。食と地域振興の現況と今後の可能性について、観光・地域振興のスペシャリスト梅川氏。正しい健康と食を伝える食の専門家の柏原氏、さらに小田原で幅広い商業振興の知見を持つ畠山氏より、明日の小田原の糧となる深いディスカッションを行います。



日時：平成22年9月11日(土)

開場：13時10分

開演：13時30分～15時30分

場所：小田原ラスカ U-me サロン(5階)

参加費：無料(募集人員50名)



参加方法：電話にて申込み(先着順) 申込開始：平成22年8月23日(月)午前9時より

申し込み先：0465-33-1495 小田原・十郎梅ブランド向上協議会事務局(小田原市経済部農政課内)

主催：小田原・十郎梅ブランド向上協議会(神奈川県西湘地域県政総合センター、かながわ西湘農業協同組合、小田原市梅研究会、小田原名産漬物工業組合、湘南漬物工業組合、小田原箱根商工会議所、小田原市)

協力機関：(財)塩事業センター海水総合研究所、神奈川県農業技術センター